

AKS東日本（株）環境方針

AKS東日本株式会社は‘緑と太陽と潮風のまち藤沢’の高台にあり、玉軸受用鋼球の製造を行っている。この鋼球は真球を極限まで追求しており、滑らかな回転を生み出すことによって、省エネルギー、省資源に大きく貢献している。

当社はこの豊かな自然と地球環境を保全するため、環境との調和を事業活動の最優先課題の一つとして位置づけ、次に掲げる環境保全活動を行う。

環境行動指針

1 環境汚染の未然防止

環境関連の法規制・条例及び当社が要求するその他の要求事項を順守すると共に、技術的かつ経済的に可能な範囲で自主基準を設け、環境汚染の未然防止に努める。

2 環境負荷の低減

- ・電力の省エネルギーおよび油類、水等の省資源
- ・産業廃棄物の減量化と再資源化等を推進し、環境負荷の低減をはかる。

3 自然環境の保護

相模湾に注ぐ河川の水質汚濁防止、並びに生物多様性の保全に努め、地域社会との調和をはかる。

4 継続的改善

環境目的および目標を定め、また見直しし、環境マネジメントシステムと環境パフォーマンスの継続的改善をはかる。

5 環境啓蒙活動の推進

AKS東日本㈱で働く全ての人に、当社の環境方針に沿った行動を促すよう、教育・広報活動等を行い、環境に関する意識向上をはかる。

この環境方針は、要請に応じて社内外に公表する。

2019年6月14日

AKS東日本株式会社

取締役社長 羽山 利幸